




宗教者と若年者の自殺を考える

Zoom セミナーのご案内



2006年に自殺対策基本法が制定され、わが国の自殺者数は確実に減っています。

しかし、若者の自殺が減っていない現状があり、若年者層の自殺予防は自殺政策の中で重点課題となっています。2016年の自殺対策大綱改正に伴い、自殺予防教育・SOSの出し方教育を学校で行うことが努力義務化されました。

現在、学校現場は「誰がどのように自殺予防教育をするのか」模索の中にあります。

企画者（高橋聡美）はこれまで、自殺予防活動として自死遺族の支援、自死遺児のケアプログラムの運営、学校での自殺予防教育授業を行うとともに、自殺が起きた学校への危機介入も行ってきました。多くの自殺予防活動をしてきた中で、宗教者の力が必要だと痛感しています。

日本の中で、子どもたちがなぜ自殺に追いやられているのか、そして、宗教者のみなさんにできることは何なのかを一緒に考える参加型セミナーです。

講師紹介：高橋聡美

鹿児島県生まれ 自衛隊中央病院高等看護学院卒業後、自衛隊中央病院・国立精神神経センターで8年間、看護師として勤務。うつ病患者や摂食障害、リストカットを繰り返す若者の看護に携わる。スウェーデンでメンタルヘルス政策に関する調査を2年行った後、2005年宮城県内の僧侶らと共に自殺予防活動に取り組む中で、宮城県で自死遺族のわかちあいの会をスタートさせる。2010年に遺児のケアプログラムを仙台でスタートさせた直後に東日本大震災に見舞われ、遺族・遺児支援にあたる。

2017年より自殺予防教育・SOS出し方の授業を全国の小中学校高校で行うと同時に、保護者や教職員向けに「SOSの受け方」講演を行っている。

仙台青葉学院短期大学講師、つくば国際大学教授、防衛医科大学校 精神看護学教授を経て、中央大学人文科学研究所 客員研究員

NPO 法人子どもグリーンサポートステーション アドバイザー

主催：高橋聡美研究室

セミナーの内容

1. 子どもの自殺の現状と予防

- 1) 子どもの自殺の動向
- 2) 子どもの自殺の原因
- 3) 自殺予防の実際
1 次予防・2 次予防・3 次予防

2. 自殺予防教育

- 1) 自殺予防教育・SOS の出し方教育とは
- 2) 自殺予防教育の実際
- 3) 「命を大切にしましょう」教育の弊害

ディスカッション1 宗教者が自殺予防教育の担う可能性

3. 死にたいと訴える子どもとどう向き合うか

- 1) どんな時に希死念慮を抱くのか
- 2) 死にたいといわれた時の対応
- 3) リストカットを繰り返す子どもの接し方

4. 自死で大切な人を亡くした子どもたちのサポート

- 1) グリーフとは
- 2) 自死遺児のグリーフの反応
- 3) 支援になることならないこと；葬儀などで気を付けたいこと
- 4) 学校で自殺が起きた時、生じる問題
- 5) グリーフとレジエンス

ディスカッション2 若者の自殺を防ぐために宗教者にできること

【日時】

いずれかの日程でご都合の良い日に受講ください

7月5日(日)17時～19時

7月29日(水)10時～12時

【研修費】

ZOOM セミナー 2000 円

なお、ZOOM セミナーの内容を後日、受講生限定で YouTube で公開します。

おさらいにご活用ください。

YouTube 聴講 1000 円

日程が合わないけれど、セミナーの内容を聞きたい方は YouTube で聴講できます。

【お申し込み方法】

以下の内容をメールでください。

メール satomiit114@gmail.com

1) 氏名

年齢

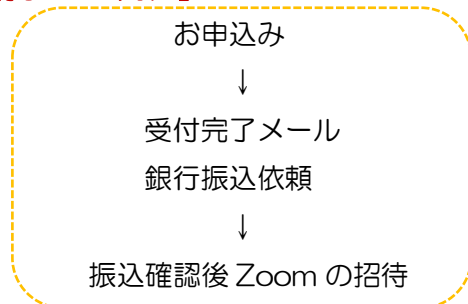
地域（地方、県など）

所属（宗派、寺院など）

2) ご希望の日



【受講までの流れ】



【お願い】

- 1) Zoom での開催です。アプリを事前にダウンロードしておいてください。
- 2) キャンセルの場合は前日までにご連絡いただければ研修費を返金いたします。
- 3) 当日のキャンセルおよび無断キャンセルについては返金いたしません。
- 4) 録画・録音はお断りしています。あらかじめご了承ください。

若者の自殺を防ぐために、何ができるか、アクションを起こすためのセミナーです。

沢山の方のご参加をお待ちしています。

高橋聡美研究室 高橋聡美

高橋聡美 2019 年度自殺対策関連講演会実績

教職員対象

1. 令和元年度自殺予防教育にかかる指導者養成研修 岡山教育庁主催 子どもの自殺予防, 2019.5
2. 茨城県精神保健福祉センター主催思春期セミナー
「子どもの生きづらさに寄り添う～死にたいという子どもや喪失後の子をどうささえるか～」水戸市 2019.8
3. 南薩地区 教職員対象 ゲートキーパー研修「子どもに SOS を出された時の対応」南九州市 2019. 8. 26
4. 鹿児島県精神保健福祉センター若年者自殺対策「SOS の受け止め方とその対処方法について」鹿児島市 2019. 8. 27
5. 鹿児島県生活指導研究協議会研究大会「死に向き合う子どもの危機対応」鹿児島市 2019.11.8
6. 近畿中学校生徒指導研究協議会で「子どもの危機にどう向き合うか」神戸市 2019.11.22
7. 令和元年度自殺予防教育にかかる指導者養成研修 岡山県教育庁主催 赤磐 : 2019.11.26
8. 令和元年度自殺予防教育にかかる指導者養成研修 岡山県教育庁主催 浅口 : 2019.11.27
9. 福島県学校保健会保健主事部会「子どもの自殺予防」喜多方市 2019.12.2
10. 令和元年度自殺予防教育にかかる指導者養成研修 岡山県教育庁主催「子どもの自殺予防」岡山市 2019.12.3
11. 死に向き合う子どもたちへの危機対応 奄美高校教職員研修 2020.1.10
12. 「子どもの生きづらさに寄り添う」～死にたいという子や喪失体験後の子をどう支えるか～ 鹿児島県義務教育課主催
スクールソーシャルワーカー・スクールケースワーカー対象研修

児童生徒対象

1. SOS の出し方教育 岡山県立玉野高校 岡山県 全校生徒対象 2019.9.19
2. SOS の出し方教育 岡山県立和気閑谷高校 岡山県和気市 先行生徒対象 2019. 10. 30
3. SOS の出し方教育 南さつま市立金峰中学校 2019.11.18
4. 日置市立日吉中学校 「自己肯定感を高めるコミュニケーション」鹿児島県日置市 2019.12. 9
5. 日置市立日吉小学校 人権教育 「強い人ってどんな人」2019.12.9
6. 川西市自殺予防教育 中学生対象 強い人ってどんな人?,講演: 2018.12.018 川西市立西中学校
7. 自尊感情を高めるために 福島県須賀川中学校 2020.1.24
8. 自尊感情を高めるために 倉敷市立西中学校 2020.2.15

一般市民対象

1. 地域でできる心のサポート～生きづらさを抱える人にどう寄り添うか～ 鹿児島県指宿市 2019.8.26
2. 曾於地区自殺対策ネットワーク会議 「地域でできる心のサポート～生きづらさを抱える人にどう寄り添うか～」
基調講演 志布志市
3. 「親子で育む自尊感情」鹿屋第一中学校 PTA 鹿児島県鹿屋市
4. あなたとあなたの大切な人のこころの健康を守るために 鹿児島県南さつま市自殺対策講演 2020.1.9
5. 子どもの自尊感情を育む働きかけ 川西市自殺対策講演 2020. 2. 1

行政対象

1. 南薩地区保健所 地域で取り組む自殺対策 2019
2. ゲートキーパー研修 「若者の自殺対策に必要な視点と予防策の基本的な考え方」枕崎市 2019.11.19
3. ゲートキーパー研修 「地域でできる自殺予防」日置市 2019.11.19